

男子第 68 回女子第 61 回北海道大学バスケットボール選手権大会 兼 第 68 回全日本大学バスケットボール選手権大会北海道予選会 開催要項

1. 名 称 男子第 68 回女子第 61 回北海道大学バスケットボール選手権大会 兼 第 68 回全日本大学バスケットボール選手権大会北海道予選会
2. 主 催 一般財団法人北海道バスケットボール協会
3. 主 管 北海道大学バスケットボール連盟
4. 後 援
 - ・北海道
 - ・北海道新聞社
 - ・朝日新聞北海道支社
 - ・道新スポーツ
 - ・報知新聞社北海道支局
 - ・株式会社モルテン

5.開催日程および試合会場

開催日程	1 部
9 月 3 日(土)・ 4 日(日)	札幌大学
9 月 10 日(土)・ 11 日(日)・	北海道大学
9 月 17 日(土)・ 18 日(日)・19 日(月)	東海大学札幌
9 月 24 日(土)・ 25 日(日)	教育大 岩見沢校
10 月 1 日(土)・ 2 日(日)	東海大学札幌
10 月 15 日 (土)・16 日(日)	北翔大学
10 月 23 日 (日)	北翔大学

開催日程	2 部	3 部	4 部
10 月 1 日(土)・2 日(日)	札幌国際大学	北海道医療大学	北見工業大学
10 月 8 日(土)・9 日(日)	北海道科学大学	室蘭工業大学	
10 月 15 日 (土)・16 日 (日)・23 日(日)	酪農学園大学	札幌学院大学	帯広畜産大学

10 月 30 日 (日) (入替戦)	札幌国際大学
------------------------	--------

* 試合会場は変更になる可能性があるため随時 HP をご確認ください。

6. 参加資格
- (1)今年度、北海道バスケットボール協会および北海道大学バスケットボール連盟に加盟登録されたチームであること。
 - (2)日本バスケットボール協会に競技者登録された選手であること。
 - (3)チーム内に(公財)日本バスケットボール協会に登録された JBA 公認コーチ資格(1部：D 級以上、2部以下：E-1 級以上)を有する者を1名以上登録しておくこと。
- ※全日本大学バスケットボール選手権大会に出場するチームは C 級以上の資格が必要となる。
7. 大会登録及び参加人数
- 選手 20 名以内、スタッフ(部長・顧問、監督、コーチ、A・コーチ、トレーナー、主務各 1 名) 6 名以内、計 26 名以内とする。
8. リーグ編成および競技方法
- (1)男子は 1 部、2 部、3 部、4 部 A・B リーグで編成する。
 - (2)女子は 1 部、2 部、3 部 A・B リーグで編成する。
 - ・ A・B リーグの場合、リーグ編成は昨年度の結果に基づき本連盟で決定する。
 - ・ A・B リーグの場合、A・B リーグの同順位間での順位決定戦を行う。
 - (3) 男女各 1 部は 2 次リーグ戦を行う。
 - ・ 2 次リーグ戦は、1 次リーグ戦の結果をもとに 1 回戦総当りとする。
 - (4)男女各 2 部リーグ以下は各 1 回戦総当りとする。
 - (5)男女とも参加チーム数によってリーグの編成が変わることがある。
9. 順位決定方法
- 勝ち点(ポイント)によって決定する。
- (1)ゲームに勝ったチームは勝ち点 2、負けたチームは勝ち点 1、ゲームを没収されたチームは勝ち点 0 とする。
 - (2) 2 チームあるいはそれ以上のチームが勝ち点で同じ順位になった場合には、次のように上位チームを決定する。
 - ・ 2 チームが同じ勝ち点で同じ順位になった場合は、当該のチームの両チームの対戦で勝ち数の多いチームを上位とする。
 - ・ 3 チーム以上が同じ勝ち点になった場合は、当該のチームが対戦したゲームのみでの勝ち点の多いチームを上位とする。※(2)を適用した結果、1 つでも当該のチーム数が減った場合は、改めて(2)を適用する。
 - (3)上記(2)を適用しても 2 チームあるいはそれ以上のチームの順位が決定できない場合には、当該チームが対戦したゲームのみでの得失点差が多いチームを上位とする。
 - (4)上記(3)を適用しても 2 チームあるいはそれ以上のチームの順位が決定できない場合には、そのグループ内のすべてのゲームにおける得失点差が多いチームを上位とする。
- ※決定方法の詳細については「2016 年～日本バスケットボール競技規則」134 頁以降を参照すること。北海道大学バスケットボール連盟のホームページにも掲載します。
- (5)入替戦は以下の対戦で決定する。
 - 〈男子〉 1 部 7 位－2 部 2 位、2 部 7 位－3 部 2 位、3 部 7 位－4 部 2 位
1 部 8 位－2 部 1 位、2 部 8 位－3 部 1 位、3 部 8 位－4 部 1 位
 - 〈女子〉 1 部 7 位－2 部 2 位、2 部 7 位－3 部 2 位
1 部 8 位－2 部 1 位、2 部 8 位－3 部 1 位
10. ベンチ
- 日程表の組み合わせにおいて先に記されたチームが、オフィシャル席に向かって

右側ベンチ、ユニフォーム淡色とする。

11. ユニフォーム (1)ユニフォームは規則通りとし、番号は、1番から99番までと、0番または00番を使用することができる。但し、大会期間中同一番号とする。
(2) ユニフォームのシャツからはみ出してしまう上半身用・腕用のサポーター様のもの(パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常サポーターも含む)を着用する場合、淡色(白色)のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
(3) ユニフォームのパンツの下にパンツより長いパンツ様のもの(パンツよりはみ出してしまうアンダーガーマント・パワー・タイツなど)をはくことは、パンツと同じ色であっても認められない。
(4) やむを得ない事情により(2)(3)を順守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を得ること。
12. 試合球 モルテン 12 面体を使用する。持ち寄りとする。
13. 競技規則 「2016年～日本バスケットボール競技規則」および「北海道大学バスケットボール連盟規約」を適用する。
- 14 全国大会 本大会の男子上位2チーム、女子上位2チームは東日本大震災復興支援第68回全日本大学バスケットボール選手権大会に派遣する。
15. 個人表彰
〈1部〉・最優秀選手賞 男女各1名(優勝チームに最も貢献した選手)
・敢闘賞 男女各1名(準優勝チームに最も貢献した選手)
・優秀選手賞 男女各3名(上位4チーム内の優秀選手、健闘した選手)
・得点王 男女各1名
・3ポイント王 男女各1名
・リバウンド王 男女各1名
・アシスト王 男女各1名
・MIP賞 男女1名(最も印象に残った選手を投票で決める)
〈2部〉・最優秀選手賞 男女各1名
〈3部〉・最優秀選手賞 男女各1名
〈4部〉・最優秀選手賞 1名
16. 選手変更 大会期間中の選手追加変更は原則認めない。ただし怪我、病気等の理由で選手変更をする場合は理事会で決定する。(診断書とメンバー変更申請書を提出すること。)
1部リーグに限り1次リーグと2次リーグ間での選手追加変更を認める。1次リーグ終了後から9月22日(木)17:00までに「1部リーグ/メンバー追加・変更届け」を本連盟にメールにて送信する。
17. 代表者会議、審判講習会、リーグ戦運営委員会
日 時 平成28年8月28日(日) 14:00～
会 場 北海道科学大学
連絡事項 *代表者会議には必ず各チーム1~2名以上参加するようにしてください。
*代表者会議の後にリーグ戦運営委員会を行う。
*各チームは「2016年度チーム所属競技者一覧表」を日本バスケットボール協会のHPよりダウンロードし、コピーしたものを代表者会議にて提出すること

- *審判講習会を受ける際はレフリースタッフを着用すること。
- *会議出席の際の交通費はチーム1名分のみが支給されます。

18. 注意事項

- ・エントリーならびに選手変更の申請と異なる選手の出場は一切認めない。
- ・試合が定刻どおり終わらない場合、次の試合は前の試合終了後原則10分後に開始する。
- ・大会にJBA公認コーチ資格登録したコーチまたは選手は該当の試合当日に本部まで提示すること。
第1試合のチームは試合開始30分前、第2試合以降は前試合のハーフタイムまでに確認を済ませること。
- ・やむを得ず棄権しなければならないチームは、必ず1週間前までに連盟本部の了承を得るとともに相手チームに連絡すること。正当な理由もなく棄権した場合は無条件で最下部最下位とする。
- ・審判・TOについては全試合、学連の指定により行う。割り当てられたチームは責任を持って行うこと。第1試合のTO当番校はゲーム開始15分前に全員集合し、第2試合以降のTO当番校は、定時にゲームを開始できるように集合すること。
- ・審判・TOの遅れなどで競技進行に支障をきたしたチーム、また学生アスリートとして問題のある言動(マナー違反、喫煙、土足、観客席での着替え等)が認められたチームには、本連盟で厳正な処分を行う。

19. その他

- ・大会期間中の選手やスタッフ、観客の怪我や事故については、主催者では一切責任を負わない。
- ・ウォーミングアップは指定された場所で行うこと。
- ・インシューズ、アウトシューズを必ず用意し、はっきりと区別をつけること。
- ・大会で使用する施設内は禁煙とする。
- ・チームで出したゴミは必ず責任を持って持ち帰ること。
- ・貴重品はチームで責任を持って管理し、盗難などには十分気をつけること。
- ・プレイヤーは審判の判定に従い学生らしいプレイをすること。
- ・各チームとも学生らしくマナーを重んじ、試合開始前には起立して礼を尽くすこと。
- ・プレイヤーは万が一に備え健康保険証を持参すること。
- ・ベンチエリア内でのビデオ撮影は禁止とする。